

カジノより命・暮らしを守る府政を

夢洲で開催は危険すぎる



大阪自治体問題研究所
副理事長 藤永延代

地の2区は海、カジノ開発地区の3区は埋め立て中だ。夢洲は法的に「海」の状態となっている。大阪市の職員によると、淡路島の山を一つ崩して埋め立てるとか。埋め立てだけでも136億円以上も費用がかかる。夢洲への接続にも多額

万博の予定地 いまだに「海」

は「海」の状態となっている。

液状化マップ 夢洲だけ安全

松井知事は、「夢洲は、一定の高さに対処されており、津波に対して安全」と宣言している。しかし、埋め立て地は沈下

政策学習会要旨

協会は2008年から続く大阪維新府政を見つめ直し、自治体行政の在り方を考えるため、政策学習会を2月3日に開いた。「不安定土壌・ごみの埋立地それでもやるのか? 夢洲カジノ万博」のテーマで藤永延代氏(大阪自治体問題研究所副理事長)が、「府民いじめの維新府政10年」カジノ・IRより福祉・医療充実の府政をー」のテーマで有田洋明氏(大阪府職労執行委員長)が講演した。要旨を紹介する。

職員の「正義」 11年間で変質

大阪府職員の立場から維新府政を振り返ると、新自由主義・競争万能主義の価値観が広がり、府職員が抑えつけられてき

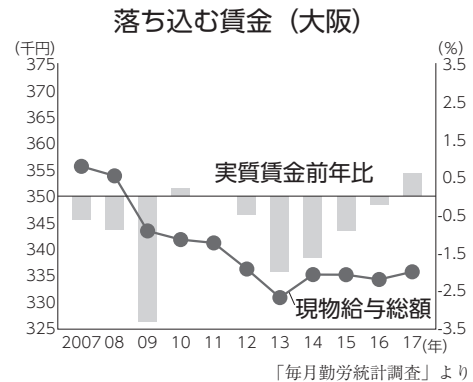


大阪府職労執行委員長
有田 洋明

「お客様」になつてしまった。住民からの意見・要望は補助金は廃止・縮小さ

維新府政の「失政」明らか

するのが当たり前。液状化や津波の心配もある。南海トラフ地震が発生したら港区や此花区、大正区は4層を超える津波が来る。しかし、夢洲は驚くような津波は来ない予測になっている。液状化も全く同じ。府の予測では夢洲だけが全く液状化しないことになっている。この予測図を根拠に職員は「大丈夫」と言い切っているのが実情だ。昨年の台風では、夢洲も貨物コンテナがひっくり返るほどの被害が出た。同じような災害が起これば最初に交通網が麻痺し、夢洲は完全に孤立してしまふ。消防車も救急車も救助にも行けなくなる。こんな危険なところ



保障費削減とともに、維新府政による府民福祉の切り捨てが進み、大阪の経済は深刻な行き詰まりを見せている。企業の流出に歯止

夢洲の整備で 福祉削減進む

維新は「大阪都」構想の再住民投票を進めている。狙いは大阪市を廃止して財源を府に集中させ、万博を口実に一気呵成にベイエリアを開発しようというものだ。

で配布して世界一のギャンブル依存症対策を取ると言うが、カジノが来なければ対策など必要ない。私は夢洲は危険。汚染されている。万博会場に適さない▽カジノ・万博より子ども貧困対策を▽カジノ・万博より防災を▽カジノ・万博より地

カジノ誘致に向けた巨額のインフラ投資



府民に実態を知らせる必要

医院新聞

「医院新聞」は、歯科医院と患者さんを結ぶコミュニケーション紙です。歯に関する豊富な情報に加え、患者さんの疑問にお答えする「Q&A」、グルメやクイズといった文化・娯楽欄も充実した「患者さんに喜ばれる新聞」です。窓口で患者さんに手渡したり、リコールのお知らせに同封したりして、多くの医院で利用いただいています。

ぜひご利用ください

ここが **オススメ!** 医院新聞

基本紙面は協会が責任編集
記事の差し替えで個性が光る
年間1800件超の患者さんの声

ご利用にあたって

- ◇B5サイズ・4頁・オールカラー
- ◇偶数月25日発行 ◇100部14,100円から(お申し込み・お問い合わせ)

大阪府歯科保険医協会 ☎06-6568-7731